

公表日

令和 8 年 3 月 20 日

事業所名

こぼんはうさくら 北坂戸教室

保護者等数(児童数) 15名

回収数 11件(割合73.3%)

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	1				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	8	1		2		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	1		1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	9	1		1	感染症などの風邪が流行しやすい印象があるので感染予防が十分に行き届いているのか気になる	ありがとうございます。 手洗いうがい等の予防策とともにアルコール消毒なども加えて対策をしていくようにしたいと思います。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10			1	保護者の要望に対し個別課題等に対応していただいている	ありがとうございます。 個々の特性・状況にあわせて対応できるよう努力してまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10			1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11					
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10			1		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8	2		1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10			1	色々な活動ができるように曜日をずらしてプログラムが組まれている	ありがとうございます。 通所曜日による偏りがないように活動プログラムも固定化されないよう努めてまいります。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	2	3	3		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	2				
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	2				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	3	1	1	以前はあったが最近では実施してないと感じる	ありがとうございます。 職員の研修も含めてご家族様を支援できるプログラムを提供できるように努力してまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	10	1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	4				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	2	1	4	保護者会はあるが保護者の参加が少ない 兄弟が参加できるイベントはほとんど無い	ありがとうございます。 保護者会につきましては開催時期やアナウンスの方法も含めての検討をしたいと思います。 (たくさんお集まりいただけるように) ご兄弟がごいっしょに参加いただけるようなイベントも検討していきたいと思っております。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10			1		

保護者への説明等	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10			1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	1		1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	1		1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7			4	定期的に避難訓練はあるが参加できていない	ありがとうございます。定期的に行っているものの回数が少ないのかもしれませんが。いただいたアドバイスを念頭に、実施回数増加の見当もしていきたいと思えます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	1		3		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8			3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9			2		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	9	1		1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	10	1				

公表日

令和 8 年 3 月 20 日

事業所名

こぼんはうすさくら 北坂戸教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10		十分に貼りしまわれる広さはあると思う	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10			部屋の外（トイレ等）に出る付添いあと1~2名スタッフがいたり目が行き届くと思う
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	1	利用する教室やトイレなど文字+イラストなどで表示することで資格で認識できる工夫をしている	バリアフリー化はされていない（階段・玄関）
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10		清掃はこまめにするよう心掛けている	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	1		スタッフ数が少なく個別空間への移動は難しいこともある パーテーションなども活用した方が良い
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	1	全体会議や朝礼夕礼の際に同僚の取り組みがされている	スタッフごとの差が大きい
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10		全体会議や日々の業務の中で意見交換が頻繁にされている	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	10			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	8	2		研修の機会を増やしたい 以前はあったと思います 教室内での研修があると助かります
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10			
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	10		職員間でのミーティングの時間をとっている 保護者と面談している	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10		職員間でのミーティングの時間をとっている 保護者と面談している 対象の児童に関わるスタッフが意見をし、児発管が汲み取りながら支援計画の作成にあたっている	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10			計画に沿った支援という点に関しては改善の余地があると感じる
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	1		プライベートな部分が見えづらい児童もいる
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10		全体会議で話し合いをしている	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10		週固定にならないように活動プログラムが組まれている	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10		個別療育（個別課題）の時間もとるように工夫している	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10		朝礼等で話し合いをしたり、同じ部屋に入る職員同士で1日の流れを確認している	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10		夕礼を行い振り返りをしたり、日報等で全体周知するように工夫している	

関係機関や保護者との連携	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10			記録は毎日とられているが検証までは難しい場合もある 個々人で改善に取り組む様子は見られる	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10				
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10				
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10				
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10			保護者からの要望があれば実施しているように思う	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10			保護者からの要望があれば実施しているように思う	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。					
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。					
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	2			
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	6		子ども同士の交流がないように思います		
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9			送迎の際や個別面談の機会を設けている 送迎時に様子をお伝えしたり、園やご家庭での様子を聞き取ったりするなどして共通理解のための工夫を行っている		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	5		最近では実施していないので、また研修の機会があればいいと思う 以前は行っていたが今年度は行っていない		
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10			入所時には個別にきちんと説明している	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10			児発管の先生がきちんと面談等を実施し作成している	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10			児発管の先生がきちんと面談等を実施し作成している	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10				
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	10			夏祭りやクリスマス会など兄弟が参加できるイベントがある 保護者会の他、クリスマス会や夏祭りなどのイベントが企画されている	保護者会での保護者同士の交流は今はない
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10				
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	1		月1回の通信の発行 インスタの更新	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10				
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10				
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	5			地域の方の招待はないままで良いかと思えます 地域の方を招待するような行事がないかと思えます

非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10		年2回避難訓練の実施	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	1		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10		入所時に必ず保護者に確認している 服薬はゼンスタッフに周知徹底している	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10		入所時に必ず保護者に確認している 服薬はゼンスタッフに周知徹底している	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10		月1回の全体会議で話し合っている	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10		月1回の全体会議で話し合っている	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10		現在身体拘束が必要になると想定される幼児はいないが、身体拘束について全体会議で共有されている	